

ちょっと勉強会

6月7日、8日に障害福祉サービス事業グループの職員5名がセミナーパークで行われた『精神保健福祉専門研修』に参加してきました。研修のテーマは統合失調症うつ病など精神疾患の基本的なこと、3月11日の東日本大震災をうけての被災者のこころのケアについて、ギャンブル、アルコールなどの依存症について、などがテーマで行われました。

『うつ病』といえば、精神疾患の中でも認知度が高く、ご存じの方も多いと思われそうですが、最近この『うつ病』が増えてきているのはご存知でしょうか。うつ病が増えてきている、と言ってもその背景には様々な要因が隠れています。

まず一つめはうつ病の概念の広がりです。これまでの『従来型うつ病』は『几帳面で仕事熱心の人になり易い』『疲弊と自責感』などといった特徴がありました。しかし、『現代型うつ病』では『職場以外では元気』『自分より他人を責める』などといった特徴があり、これまでの『従来型うつ病』と比較すると若干違っていることが分かります。またブルーな気分をプチうつなどと軽く使ってみたり、『うつ病』の解釈が広がり多様性を見せていることが分かります。

次に抗うつ剤の発展や精神科クリニックの増加です。これまで精神科クリニックにかかることに抵抗があった人たちが精神科を受診したり、抗うつ薬が使い易くなって、潜在的なうつ病患者が掘り起こされたことも要因として挙げられると思います。

またストレスの多い社会になったことも要因となるでしょう。ストレスが多い状況ではうつ病が増えるのは自然なことであると考えられます。が、一方で『うつ病』の認知度が広まったことで『自称うつ病』が増えた、と考えることもできます。

『うつ病』に限らず、健康でいるためにはストレス解消をしたり、相談できる人を作ったり、生活習慣を見なおすなど、ストレス耐性を高めることが大切です。1946年のWHO憲章には『健康とは単に病気ではないというだけでなく、身体的にも精神的にも社会的にも健全な状態である』と定義されています。みなさんももう一度自分の健康について考えてみるてはいかがでしょうか。

佐伯所長のエソラゴト

今年度から2ヶ月に1回の担当になりました。少しだけ、肩の荷が軽くなりました。時折、関係者の方から「読んでますよ」と声を掛けて頂けるのですが、嬉しくもあり、恥ずかしくもあり、プレッシャーもあり…これからも、皆さんの暇つぶしのお役に立てるよう、書き綴って参りますので、よろしくお願ひします。

さて、今回は、藤沢武夫氏をご紹介したいと思います。一般的な知名度は高くないかも知れませんが、日本が誇るカリスマリーダー・本田宗一郎の名前は多くの人が知っているはずで、藤沢氏はその本田氏と「世界のホンダ」本田技研工業を二人三脚で築き上げ、実質的な経営者として本田氏を影で支え続けた「名参謀」「偉大なるNo.2」です。先日、藤沢氏の著書「経営に終わりは無い」を読了しました。

技術の天才・本田宗一郎と経営の奇才・藤沢武夫。二人の出会い、信頼関係、そして引き際…その全てがドラマチックであり、ロマンチックです。どこことなく、新撰組の近藤勇と土方歳三の「トシ」「かっちゃん」の関係に似ている二人。「この人を支えたい」「この人を男にしたい」こんな思いで仕事ができる人は幸せです。とても興味深く読ませて頂きました。さて、本の中にも出てくる藤沢氏の言葉がとても印象に残ったのでご紹介いたします。

「経営とは、一歩先を照らし、二歩先を語り、三歩先を見つめるものだ」

組織を預かる者にとっては、まさに目から鱗の名言です。しかしながら、実は組織のリーダーの為だけの言葉ではなく、実は障がい者支援に従事する者にも充分通用する言葉だと思いませんか？「一歩先を照らし、二歩先を語り、三歩先を見つめる。」当事者と一緒に、【三歩先】夢・ゴールを見つめて、【二歩先】夢・ゴールに向けての課題・計画を設定し、【一歩先】今やらなければならないことを示す。個別支援計画って、こういうことですよね？我々の施設でも、スタッフは計画的な支援のあり方について、日々葛藤しています。藤沢さんの言葉が、打開に向けてのヒントになればと思います。

CHECK!

〒757-0216 山口県宇部市大字船木833
社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

- ・ハイツふなき (0836)67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援
- ・ヴィアふなき (0836)67-1883 グループホーム・ケアホーム
- ・生活支援センターふなき (0836)67-2464 相談支援事業・相談支援事業・日中一時支援
- ・サムラ (0836)67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援

ホームページ <http://www.furoukai.jp/> ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>

2011.
6

広報～風・菜・樹
ふなき便り



社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

働く姿がステキです!

当法人のハイツふなきとサムラの就労継続B型事業をご紹介します！事業所ごとで仕事内容は違いますが、仕事に臨む姿勢やマナーを身につけます。利用されている目的はさまざまですが、一人ひとりに合った目標に向かって、日々頑張っております！

ハイツふなき

軽作業事業



自転車部品の組立等、企業からの下請作業を中心に、敷地内の作業棟にて行います。

細かい作業が多いですが、集中して取り組みます。個性を活かし、分担して作業します。

地域活動作業



地域住民の方をはじめ、企業・行政機関等から依頼を受け、草刈、剪定、清掃作業等の請負事業を行います。

キャリアも長く、作業能力には自信ありです!

レストラン サムラ



地元の食材をたくさん使ったおいしい料理や、生地から手作りしたパン等を販売しています。

和気あいあいとした雰囲気の中、協力して調理しています！ぜひ食べに来て下さい!

職場見学



企業の方のお話を静聴する利用者さんたち。

有限会社
リベルタス興産にて

ハイツ軽作業利用者さんとサムラの利用者さんが、地域の企業様にご協力をいただき、職場見学を行いました。実際に一般就労の現場を拝見させていただくことで、とても自身の課題に気付くことができ、良い機会になりました。

緑を育む☆



夏も目の前、周囲をふと見ると緑が深まっているのがわかります。田んぼには水が張り、農作物がよく育つ恵み季節ですね。障害福祉サービス事業グループでも、毎年のように畑づくりや緑のカーテンを試みています！

ハイツの畑づくり



ハイツでとれたじゃがいもです！！
じゃがいもを植えた時は殺風景だった畑も、見事に緑いっぱい☆収穫する時が楽しみで楽しみで・・・

晴れた日に皆さんでじゃがいもの収穫です☆
沢山収穫できたじゃがいもは調理実習で使ったり、個人個人で調理をされていました♪
ある利用者さんからは、「貴重な体験ができて、嬉しかった」との話がありました！

生活支援センターふなきの調理実習で、フライドポテトにしてみました！
自作なので、とても美味しかったですよ！

じゃがいもの収穫の跡地に、次は「さつまいも」を植えました！苗を50株ほど買ってきて、立派な成長を願って一生懸命植えました。
今年の秋は「食欲の秋」に決定しそうです！（笑）

緑のカーテン



6/1 植付け

6/14 撮影



6/23 撮影

レストランの横に緑のカーテンを設置しました！利用者さんと一緒になって土を耕し、ゴーヤ・ヘチマ・あさがお・ゆうがおを植えました。まだまだ成長段階ですが、真夏には緑で覆ってくれることでしょう！
また、この成長過程は、障害福祉サービス事業グループのブログ「日記やっちょるよ」の「サムラ」カテゴリで公開していきますので、気になる方は下記URLにアクセス！！

<http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/4/>

昨年に続き、生活支援センターふなきの居間の窓にも緑のカーテンを張っています。

close up!

利用者さんの菜園です！

利用者さんも、趣味として野菜の栽培をしている方もいらっしゃいます！プランター栽培でささやかに、または大きく畑を耕して楽しめるなどさまざまです！



こちらはプランターで栽培している利用者さんの野菜です！左はトマト。右は一見するとピーマンですが、実は色づく前のパプリカです！
食事に彩りを与えてくれます。もちろん夏バテ対策にも最高ですね！

毎年多くの種類を栽培している利用者さんの畑です！今年はどうもろこしにも挑戦！いつも時間を見つけては手入れに向いておられます！
職員も成長を楽しみにしています☆

メンバーさん Q&A!

Q:父親との思い出は??

ハイツ

- ・父親がお寿司屋さんで働いていたので一緒に食へに行った事。
- ・小学生の頃、よく釣りに行ってくれました。

ヴィラ

- ・子どもの頃、竹馬やハンモックなどの工作をしてくれて、よく一緒に遊んでくれました。
- ・出稼ぎであまり遊んだ記憶はありませんが、家族の為に頑張るいい親父でした！

センター

- ・詩をプレゼントし感謝された
- ・娘が父のために寿司とビールを購入しました。

サムラ

- ・中学校の時、スペースワールドと一緒に行って、ジェットコースターに乗った♪
- ・交通事故を起こしたとき、お父さんが輸血してくれた。いつかはありがとうって伝えたいと思う。

スタッフちゃんねる



はじめまして。この4月よりサムラで生活支援員として働くことになりました、浅谷友香（あさたに ゆか）と申します。

この3月まで同じく障害系の事業所で勤務しておりまして、生活の場を拠点にして5年間生活支援をさせて頂いてました。生活の場から一転就労の場での支援ですが、普段の生活も就労に影響出る事を相談支援センターでの経験から改めて学んだ事で就労の場も学んでみたいと思い転職を決意しました。

気がつけば既に6月。この2ヶ月間は早かったなとつくづく感じています。桜を見ては4月、若葉を見ては5月、紫陽花を見ては6月と花を見ては四季を感じています。

ちなみに私事です。5月のGW過ぎに広島市の「大和ミュージアム」に行ってきました。普段歴史等にあまり興味のない私ですが、戦争の歴史などを改めて見つめる事で何か切ない気持ちになったのと同時に、今の自分に出来る事を考えるきっかけになりました。今は地震の影響もあり、私自身も節電・節水を心がけています。これからも日々忙しい生活の中でも今の自分に出来る事を少しずつでもやっていきたいと思っています。